

議題				
第3回 中富良野町景観計画策定委員会				
開催日時	令和4年3月29日(火) 午後6時00分～午後7時30分		開催場所	中富良野町役場 第1・2会議室
出席者	策定委員	大矢、細川、内田、長谷川、本間、荒木、安井、畠尾、菅(欠席)、遠國		
	役場	建設水道課・高橋課長補佐、事務局(企画課)		
	KITABA	窪田、百瀬、松浦	作成者	KITABA:松浦

議事内容

1	<p>自由意見・質問</p> <p>① 森林の現状(丘陵景観エリア)</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くの民有林が伐期を迎えているが伐採後の植林があまり進んでない。植林は補助金を利用すると負担が少ないことに理解が進み、山の景観の保全に繋がると良い。(委員) <p>② 河川の現状(丘陵景観エリア・盆地田園景観エリア)</p> <ul style="list-style-type: none"> ベベルイ川に土砂が堆積する。雨が連続すると富良野市で洪水発生の可能性もある。(委員) <p>③ 農業の現状(丘陵景観エリア・盆地田園景観エリア)</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在は離農者の畑を買い規模を拡大して農地を保っているが、限界がきている。(委員) <p>④ 「暗さ」の景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 街灯に使う光色を考えることでまちの通りの雰囲気が変わってくる。(委員) <p>⑤ リゾートエリアについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 西中地区はペンションやホテルに加え、本州からの移住者が増加。誰のための目指す景観なのか目的を明確にすることで計画が立てやすくなる。(委員) <p>⑥ 規制について</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画策定の際は、既存の住民の生活圏であることを第一に考える。(委員) 町内会で設置しているゴミ箱等の工作物のデザインを統一しても良い。(委員) <p>⑦ 景観まちづくりの理念について</p> <ul style="list-style-type: none"> 町外の方の思いを探りつつ、今の中富良野町の良い景観を維持できる計画になると良い。(委員) <p>⑧ 高規格道路周辺の規制について</p> <ul style="list-style-type: none"> 高規格道路予定地周辺も良い場所のため、少し目立たないよう規制したい。(委員) IC周辺の看板を目立たない色に規制しても良い。(委員) <p>⑨ 田園盆地エリアについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 昔の十勝岳が水鏡に映る景色から、現在は畑作が多く秋にはひまわりを植えそれを観光客が写真を撮りにくる。景色にバリエーションがあると良い景観になりうる。(委員) <p>⑩ 市街地エリアについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地は開発を進めるよりも、ゴミ拾いや花植えに尽力し、綺麗に整えると良い。(委員)
---	---

次回「第4回 中富良野町景観計画策定委員会」について

開催日時等は別途連絡